

第2回 切目川ダム検証に係る検討会議 議事要旨

【開催日時】平成22年11月10日（水）14:00～15:30

【開催場所】印南町役場 西別館2階 会議室

【主な出席者】

- ・和歌山県 県土整備部：松前河川・下水道局長、川村河川課長
日高振興局：東岡振興局長、田中建設部長、松原切目川ダム建設事務所長
- ・印南町 玄素印南町長、山下副町長、古谷建設課長、中野生活環境課長

【議事要旨】

1. 流域、河川及び検証対象ダムの概要

- 町からの指摘をうけ、魚類の生育・生息状況及び河川利用の状況について確認し、必要に応じて資料の修正を行うこととした。

2. 検証対象ダム事業等の点検

- 町より、想定氾濫区域内人口・資産データに限らず、近年の農業関係の設備投資状況やブランド・トマトの栽培など最新の地域事情も勘案すべきとの意見が出され、検討することとした。

3. 複数の治水対策案の立案

- ダムによらない25の治水対策案の適用可能性について概略検討して4案に絞り込み、今後、ダムを加えた5案（①ダム、②遊水地、③河道掘削、④引堤、⑤堤防嵩上げ）をもとに概略評価等を行うこととした。
- 概略評価にあたっては、各案を同列に扱い、点数による評価ではなくコストなどの評価軸で評価することや、概略評価により上記4案の組み合わせを考え、総合評価をしていく可能性があることを確認した。
- 資料を追加・修正すべき点は特になかった。

4. 利水対策案の立案

<新規開発>

- ダムによらない16の利水対策案の適用可能性について概略検討して5案に絞り込み、今後、ダムを加えた6案（①ダム、②河口堰、③河道外貯留、④水系間導水＋他用途ダム容量の買上げ＋既得水利の合理化・転用、⑤地下水取水、⑥海水淡水化）をもとに概略評価等を行うこととした。
- 概略評価にあたっては、各案を同列に扱い、点数による評価ではなくコストなどの評価軸で評価することとし、その際、まず導水路等を含む施設整備費や維持管理費を検討することを確認した。
- 資料を追加・修正すべき点は特になかった。

<流水の正常な機能の維持>

- ダムによらない16の利水対策案の適用可能性について概略検討して4案に代表させ、今後、ダムを加えた5案（①ダム、②河道外貯留、③水系間導水＋他用途ダム容量の買上げ、＋既得水利の合理化・転用、④地下水取水、⑤海水淡水化）をもとに概略評価等を行うこととした。

- 資料を追加・修正すべき点は特になかった。

5. 今後の進め方

- 引き続き、平成23年の出来るだけ早い時期に対応方針をまとめることを目指し、以下の取り組みを迅速に進めることとした。
 - ・代替案に関する概略評価及び総合評価等の検討
 - ・河川整備計画に係る委員会による学識経験者からの意見聴取（第1回：11月16日予定）及び意見を踏まえた追加検討・修正等
 - ・概略評価により抽出される利水対策案に関する利水参画者等からの意見聴取
 - ・報告書作成に向けた各項目の記述やデータの精査・充実
- 今後、検討段階においても広く県民の意見等を把握できるよう、メール、FAX等による意見等を随時受け付けることとし、和歌山県河川課ホームページ及び印南町ホームページ等で周知することとした。なお、意見等への県からの回答は、個別には行わず、別途実施予定のパブリックコメント後にあわせて行うこととした。
- 次回は、代替案に関する総合評価をとりまとめた段階で開催することとした。